

米国同時多発テロ発生 (↓P.50) 中央倉庫等改革に伴う新体制移行を機に 大蔵省は財務省に改称 (↓P.101)	2001	平成13年	偽造クレジットカード等を輸入禁制品に追加 簡易申告制度導入 大型X線検査装置導入 (↓P.28, P.72)
長野冬季オリンピック開催	1998	平成10年	長崎税関に大型監視艇「なんせい」を配備 (↓P.73)
地下鉄サリン事件発生 阪神・淡路大震災発生 (↓P.110) 世界貿易機関(WTO)設立 (↓P.56, P.70)	1997	平成9年	他省庁システムとのワンストップサービス開始 過少申告加算税及び無申告加算税の導入 (↓P.44)
関西国際空港開港 (↓P.89)	1994	平成6年	税関イメージキャラクター「カスタム君」登場 (↓P.108)
欧州連合条約発効、EU発足	1993	平成5年	国際的な協力の下に規制案物に係る不正行為を助長する 行為等の防止を図るための麻薬及び向精神薬取締法等の特例等 に関する法律施行(コントロール・デリバリー導入) 各業界団体と「密輸防止に関する覚書」を締結
消費税導入 (↓P.36)	1989	平成元年 昭和64年	海上貨物通関情報処理システム(SeaNACCS)稼働 (↓P.2) 通関情報総合判定システム(CIS)稼働 輸入貨物に対する予備審査制の導入 (↓P.48)
GATTウルグアイ・ラウンド交渉開始 (↓P.74)	1986	昭和61年	皇太子殿下(当時)が横浜税関をご視察
国際科学技術博覧会(つくは 科学万博)開催 (↓P.118)	1985	昭和60年	H.S.条約(商品の名称及び分類についての統一システム に関する国際条約)に基づく商品分類を開始 (↓P.61)
新東京国際空港(成田国際空港)開港 (↓P.83)	1978	昭和53年	移動式X線検査装置導入 (↓P.28)
東京オリンピック開催 (提供:東京都)	1966	昭和41年	旅具通関情報電算システム(ACTIS)稼働 (↓P.66) 麻薬探知犬導入 (↓P.26)
東京オリンピック開催 関税協力理事会(CCC)加盟 (↓P.12) GATTケネディ・ラウンド交渉開始 日本人の観光目的の海外渡航が自由化	1964	昭和39年	航空貨物通関情報処理システム(AirNACCS) 稼働 (↓P.52)
第15回GATT東京総会、1959年 (出典:カッター分析と展望ー 日本関税協会)	1963	昭和38年	固定式X線検査装置導入 (↓P.28)
	1967	昭和42年	輸入事後調査制度導入 (↓P.44)
	1963	昭和38年	通関業法施行
	1972	昭和47年	関税に申告納税方式を導入 (↓P.36) 監所勤務から船内検査やパトロール中心の機動的な取締り に移行
	1970	昭和45年	空港の旅具通関にG&R(課税/免税選択) 方式を導入
	1971	昭和46年	特恵関税制度導入
	1973	昭和48年	沖繩地区税関設置 (↓P.96)
	1957	昭和32年	輸入品に対する国内消費税の徴収等に関する法律施行
	1955	昭和30年	とん税法、特別とん税法施行
	1960	昭和35年	関税暫定措置法施行
	1954	昭和29年	関税中央分析所設置 (↓P.104)
	1953	昭和28年	東京税関設置(横浜税関から独立) (↓P.83) 長崎税関設置(門司税関から独立) (↓P.95) 税関研究所設置 (↓P.102)

貿易の発展と税関の飛躍

戦後の復興や、貿易の自由化を推進するGATTへの加盟、昭和30年代の高度経済成長などが相まって、貿易量は急速に増加しました。税関は新たな通関制度、X線検査装置などの取締・検査機器やNACCSといったシステムを導入し、迅速通関に取り組みました。戦争の苦難を乗り越え、貿易の発展とともに歩み続けた税関は、この後更に飛躍していきます。



窓口業務 (1955年)



旅具検査 (空港での手荷物検査) (1963年)



海港パトロール (1974年)



移動式X線検査装置導入 (1985年)



大型X線検査装置導入 (2001年)



海上貨物通関情報処理システム稼働



麻薬探知犬導入 (1979年)

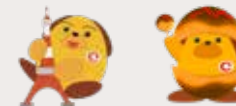


大型監視艇配備 (1998年)

→麻薬探知犬、取締・検査機器は26～29ページで紹介しています。

カスタム君

麻薬探知犬をモデルにした税関イメージキャラクターで、英語で税関をCUSTOMS(カスタムス)ということから名付けられました。→カスタム君の活躍は108ページで紹介!



ご当地カスタム君もいます!

数字で見る昔と今

1970年→2022年
※一部、新型コロナウイルス流行前の2019年の実績と比較

	輸出許可・承認件数	輸入許可・承認件数	輸出貿易額	輸入貿易額	税関収納額(年度)	外国貿易機入港機数	訪日外国人旅客	税関定員(年度)
昔	約327万件	約142万件	約7兆円	約6兆8千億円	約5千億円	約2万8千機	約85万人	7,625人
今	約3,010万件	約1億1,289万件	約98兆2千億円	約118兆1千億円	約11兆2千億円	約30万9千機	約3,188万人	10,074人

※確々報値

※確々報値

※2021年度

※2019年

※2019年、日本政府観光局(INTO)より

これから更に増えるかも...

